

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16	火災だけでなく、地震や風水害などを想定した訓練を更に実施することで、迅速かつ的確な緊急対応策ができるようになる必要がある。	火災に加え、地震や風水害に対応できる体制を整える	社内研修として、消防署から講師を招き、地震や風水害対策についての講義とミニ訓練を行う。 年2回行っている防災訓練に地震や風水害を想定した内容を盛り込む。	6ヶ月
2		介護計画をご家族にわかりやすく説明し、一緒に内容に関する話し合いを行っていないことがある。	介護計画を家族に理解して貰い、内容について話す機会を増やす。	介護計画を説明する時は、具体的な例を挙げたり記録を見せたりして、家族が理解しやすいよう工夫し、意見や質問を言ってもらえるよう声かけを工夫する。 面会の少ない家族には電話などで来所を促し、介護計画について話し合う機会を作る。	6ヶ月
3		ご家族から見て、ご本人がサービスに満足していないと思う入居者がある。	職員には遠慮して希望や不満を言われない入居者の気持ちを汲み取れるようにする	面会時に、家族がどう思っているかだけでなく、入居者本人が家族に何かホームに対する希望や不満を言っておられないか、口には出さなくても嫌がっているようなサービスがないかなどを聞き取る。	6ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。

注3) この目標達成計画は、外部評価結果が確定した後作成し、評価機関へ送付してください。また、評価結果と一緒に市町村に提出してください。